



社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「岩」

令和5年度石川県登録要約筆記者試験合格者

- ◆ 標記試験が2月18日(日)に石川県社会福祉会館にて行なわれました。
合格者は以下の通りです。

【パソコン】 山西 裕美さん 塩谷 美智代さん

令和5年度石川県登録手話通訳者試験合格者

同じく石川県登録手話通訳者試験(全国統一試験)を12月2日(土)に石川県社会福祉会館にて行われました。残念ながら合格者はありませんでした。

手話通訳者・要約筆記者・手話通訳士と県内の状況

手話通訳者全国統一試験(通称:統一試験)

概要:「手話通訳者」として登録するための試験 主催団体:社会福祉法人全国手話研修センター
石川県の合格者数:

2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
6名	2名	3名	4名	0名

市町で手話奉仕員養成講座2年間(入門・基礎)、県・金沢市の事業で手話通訳者養成講座3年間(I・II・III)と、通算5年間学んだ上で受験するものとなっている。現時点で登録手話通訳者は108名。

全国統一要約筆記者認定試験(通称:統一試験)

概要:「要約筆記者」として登録するための試験 主催団体:一般社団法人要約筆記者認定協会
石川県の合格者数:

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
手書き	1名	2名	0名	0名	0名
パソコン	1名	2名	0名	0名	2名

県・金沢市の事業で要約筆記者養成講座2年間(前期・後期)通算2年間学んだ上で受験するものとなっている。現時点で登録要約筆記者は57名(手書き42名、パソコン29名)

手話通訳技能認定試験(通称:手話通訳士試験)

概要:「手話通訳士」資格取得のための試験 主催団体:社会福祉法人聴力障害者情報文化センター
石川県の合格者数:

2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1名	中止	2名	2名	3名

議会や司法等の高度な通訳技術を要する現場へ派遣されるのが、手話通訳士である。士試験対策講座を実施し、手話通訳士の増員へつなげたい。

※参考資料※

盲ろう者通訳員・介助員
石川県登録者数

2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
6名	11名	7名	9名	7名

養成講座を受講し、昨年度から県登録が可能となり通訳・介助員として活動ができる。

2024年度 石川県要約筆記者養成講座（後期課程）のご案内

2024年度石川県・金沢市要約筆記者養成講座「後期課程」を下記要領で開催します。

- 開講日時 2024年5月11日（土）～11月2日（土）予定
*6月1日、8月17日は休講 / 9月～10月頃現場実習予定
- 対象 2018年度～2023年度要約筆記者養成講座「前期課程」修了者（白山市を含む）
- 会場 石川県社会福祉会館 他
- テキスト (厚労省カリキュラム準拠) 要約筆記者養成テキスト 第2版（上・下巻）
- 申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、石川県聴覚障害者センターまで持参・郵送ください。
- 提出書類 受講申込書、教材申込書
返信用封筒（長3封筒に住所・氏名を明記し84円分の切手を貼付）
- 申込期間 4月1日（月）～4月22日（月）（必着）
- 申込先 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会（要約筆記者養成講座担当）
〒920-0964 石川県本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館内
*詳細は「石川県聴覚障害者センター」下記HPをご覧ください。
申込用紙もダウンロードできます。 <https://www.deaf-ishikawa.or.jp>

手話通訳・要約筆記者現任研修会

追加案内

日時：4月20日（土）14：00～16：00

場所：石川県社会福祉会館館 4階 大ホール

内容：講演「手話通訳者・要約筆記者ができる支援～聴覚障害者向けのメンタルヘルスケア～」

講師：森 せい子氏（東京手話通訳等派遣センター長）

きこえない・きこえにくい方へ

講演会のみ参加可能です。氏名・連絡先を明記の上、県センターへお申し込みください。
※手話通訳者・要約筆記者の方は申し込み不要です。

申込先：石川県聴覚障害者センター FAX:076-261-3021 TEL:076-264-8615

免許更新 手話通訳付き特定講習会

これまで手話通訳付きの免許更新特定講習会は年2回でしたが、令和6年度より年4回となります。開催月は、5月、8月、11月、2月です。各第4日曜日に開催となります。

※詳細は、これまで通りニュースろうあ石川に掲載します。



新刊のご案内



手話通訳・要約筆記者派遣説明会(4月20日)にて書籍の販売があります。ぜひお買い求めください★



標準手話ハンドブック 医療関連用語 ¥550(税込)



「内科」「食欲不振」など医療場面で使う手話単語を掲載した一冊です。私たちの手話学習辞典や新しい手話シリーズ、医療の手話シリーズ等から医療関連の単語を選び掲載しています。

いままでのシリーズと同様に、持ち運びしやすい大きさとなっています。きこえない人はもとより、医療場面は通訳場面としても一番多い場面なので、通訳者や手話学習者の方にも必見のハンドブックとなっています。



★大人気★

ハンドブックシリーズ



- 防災・災害関連用語
- 新型コロナウイルス感染症関連用語
- 平和・軍事関連用語
- 国名手話 国際手話ハンドブック
- 慣用句の手話表現

各 550 円(税込)

県立中央病院からのお知らせ



令和6年能登半島地震により被災された方々にお見舞い申し上げます。住家の全半壊等の被災をされた方は、治療費の窓口負担が免除されることがあります。窓口でお申し出ください。

〈電子カルテシステムの更新について〉

当院では、電子カルテを更新しました。操作に慣れるように努力しておりますが、診察や会計の待ち時間が長くなることがあります。ご了承ください。

〈請求額の変更について〉

4月の薬価改定と6月の診療報酬の改定により、診療費の請求額が前回と変わることがあります。ご不明な点がございましたら、受付にお尋ねください。

〈担当医の変更について〉

新年度になりますと医師の人事異動等により担当医が変更になることがあります。当院のホームページでご確認ください。

ホームページアドレス

<https://kenchu.ipch.jp>





地域活動支援センターろうあハウス

ろうあハウスだより

Vol. 31 2024(令和6)年度 4月1日

2024年1月1日、能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興そして一人でも多くの方が安心して平穏に暮らせる日常が一日も早く訪れるよう心からお祈りします。

あの日の思い出をもう一度…

2023(令和5)年12月27日(水)～28日(木)

能登町 黒川温泉 人数：16名(ろうあハウス)



昨年の12月27日と28日はやなぎだハウスと能登町にある黒川温泉に一泊二日で交流会と忘年会を兼ねて楽しい企画がありました。その4日後、まさか1月1日に大きな地震が起きるとはだれも思っていなかったと思います。

1月5日、ろうあハウスで新年が始まって早々に「能登のみんなは無事か？」と皆さん心配していました。忘年会をきっかけにこれから深く付き合いこうと話していた矢先の出来事に利用者の気持ちも落ち込んでいるようでした。でも、昨年にあった一泊二日にあった交流会、あの日の思い出は皆さんの心に残っています。

そして、被災されているやなぎだハウスの利用者みなさんを元気にするために、今度は石川県聴覚障害者協会の3つの拠点(能登拠点:やなぎだハウス、加賀拠点:あさがおハウス、金沢拠点:ろうあハウス)が集まって交流会ができることを考えていきたいと思っています。

被災地から離れた金沢市でろうあハウスにできること、やるべきことは3つ

- ◆募金や支援物資、支援を求めることがあれば、ニーズに合う形で協力する。
- ◆震災を教訓に、ろうあハウスの防災対策を見直す。
- ◆ネガティブな精神状態に陥らず、新年度はろうあハウスのやりたいこと、やるべきことを進めていく。